

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

8月号 (No.57)

2008年7月28日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://kenren.jccu.coop/gunma/>

Eメール: gunmakenren@coopnet.or.jp

日本生協連が緊急シンポジウムを開催

7月15日(火)

「食品安全行政の5年間と いま求められること」

群馬県食品安全局食品安全課須野原修次長がパネリストで参加

日本生協連と全国消団連の共催で、食品安全委員会設置後の5年間と今後の課題を考える緊急シンポジウムが7月15日、永田町砂防会館で開催されました。

リスクコミュニケーション・緊急時（中国餃子への農薬混入など想定外の事案）や省庁間のすき間事案（こんにやくゼリーなど）への対応・情報の一元化……食品安全行政のさらなる強化に向け、これまでの到達点と今後の課題について確認しました。シンポジウムでは、新たに設けられる予定の消費者庁や各府省（食品安全委員会・農林水産省・厚生労働省）や地方自治体に求められる役割・強化すべき点など、今後の食品安全行政に関する課題について議論されました。



プログラム

●**基調報告** 「食品安全行政の5年間と消費者庁への期待」 品川尚志氏（日本生活連専務理事）

●**パネルディスカッション**

河野太郎氏（衆議院議員、自民党消費者問題 PT 座長）

須野原修氏（群馬県食品安全局食品安全課次長）

吉倉 廣氏（国立感染症研究所名誉所員）

阿南 久氏（全国消費者団体連絡会事務局長）

日本生協連の品川尚志専務理事は基調報告の中で、この5年間の改善点と課題、消費者庁への期待について述べ、縦割り行政の壁が取り払われたことや消費者への情報公開が進んだことなど多くの改善が図られたが、食品安全委員会独自の研究機関がないことや、事務局体制の弱さなどの課題があると指摘しました。さらに、安全確保の新しい手法としてとり入れられた「リスク分析手法」が十分に理解されていないことが問題であるとし、「国民が科学的な評価を冷静に議論し、どういう水準で管理をしていけばよいかゴールを探し出していくという、本来のリスクコミュニケーションになっていない」ことが最大の課題であると指摘しました。

河野太郎衆議院議員は、リスク評価は厳正中立な第三者による科学的立場から行うことが重要で、

農水省からの既定のポジションとなっている食品安全委員会事務局長は、科学を熟知したジャーナリストなどがふさわしいと述べました。

須野原修次長は、現状のリスコミの問題として①分かりやすく中立公正に解説した資料の不足②参加者の固定化をあげ、「ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク」など県民運動の広がりや、出版などに及ぶ群馬県の取り組みを紹介し、課題は、リスコミの重要性を伝える地道な努力や、食育の中でサイエンスマインドを身につける必要性だと指摘しました。



発言する須野原修氏
(群馬県食品安全課)

県連第3回組織部会報告

7月8日(火)

県連第3回組織部会が以下のように開催されました。

■ 日時・場所：7月8日(火) 10:00~11:40 県女性会館「さちの間」

■ 出席：8名

■ 議題：

1. 消費者政策の充実強化
 - (1) 消費者機構日本第4回総会報告及び県連の賛助会員登録について
 - (2) 群馬県消団連総会報告及び消費者ネットワーク設立ほか当面の課題について
2. 食品の安全を確保する取組み
 - (1) ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク報告及び当面の取組みについて
 - (2) 群馬県行政の動向と県連の取組みについて
3. 改正生協法への対応について
4. 地球温暖化防止キャンペーンの取組みについて
5. 県連の災害対策
6. その他
 - (1) 後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願署名の取り組み
 - (2) 6県連合同業態研修会(9/8、9:栃木県)開催について

今年も 女性協の視察研修会に

一緒に

行きませんか

9月13日(土)
8:30~18:30(予定)

敷島公園(前橋)発・着
(ほかに 新前橋駅を経由)

unicef

ユニセフ・ハウス

東京都港区高輪4-6-12

しながわ水族館

お申込みは女性協運営
委員、または各生協・
県連事務局まで

参加費3,500円
(水族館入館料・旅行
傷害保険料を含む)



- ◆対象 女性・男性
- ◆集合 出発時間の15分前
- ◆乗降車場所 前橋敷島公園 8:30 出発・18:30 帰着
新前橋駅 8:40 出発・18:20 帰着
- ◆募集 45名: 〆切8月30日(45名を越えた場合抽選となります)
- ◆視察・見学先 ユニセフハウス(日本ユニセフ協会)・しながわ水族館
- ◆昼食 ユニセフハウス・品川駅周辺で各自食べていただきます
- ◆参加費 3500円(旅費、旅行傷害保険料、水族館入館料、資料代) 当日集金
子どもは1500円(小学生まで)
- ◆お申込み 各生協(お名前・生年月日・住所・電話番号・乗車場所)
- ◆お問合せ 各生協または群馬県生協連事務局(027-234-2376)にご連絡ください。

活動紹介 コープぐんまの平和の取り組み

日本生協連の呼びかけに答え、コープぐんまでは“ピースアクション2008”に取り組んでいます。2月29日(金)「ピースアクション2008キックオフ集会」(東京都)、3月1日(土)「3.1ビキニデー」(静岡県焼津市)には、組合員4人、職員2人が参加しました。また、3月25日(火)～27日(木)「第25回沖縄基地・戦跡めぐり」(沖縄県)には、組合員親子4組、9人、職員2人が参加して、平和について学び、考え、話し合ってきました。

6月中旬から、組合員代表派遣などの平和の取り組みのために、募金と平和への想いをメッセージで寄せていただく取り組みをすすめています。

7月4日(金)～14日(月)に県内で取り組まれた国民平和大行進には、100人を超える組合員と60人余りの職員が参加し、県内他団体の方々とともに平和への願いをアピールしながら歩きました。そして、8月4日(月)～6日(水)「少年少女ヒロシマへの旅」・「ピースアクションinヒロシマ」には、子ども7人、組合員2人、職員2人が参加する予定です。

組合員活動グループの栗原利明マネージャーは、「今年度は、理事会の平和活動に関する小委員会を立ち上げ、あらためて組合員・消費者の立場で幅広い組合員とともに平和への願いをもとに学び、話し合い、取り組む活動をすすめていきたい」と語っていました。



3.1ビキニデー



国民平和大行進 (碓氷峠で)



原爆資料館 (広島)

【組合員から寄せられた平和への想い・メッセージ】

- 終戦時、広島県江田島に看護職として働いており、原爆投下の際、稲妻のような強烈な光を遠く離れた地でも目にしました。平和になった今なお苦しんでおられる多くの被災者のあることに胸が痛みます。戦争のない平和な世界を心より祈ってやみません。
- 明日を生きる子どもたち、明日を担っていく子どもたちに、平和な世界を残せるよう、私たち大人ができることを一緒に考えて、そして、行動していければと思います。
- 世界中の子ども達がいっしょにお腹がいっぱいで、勉強をする事が出来る様、祈ります。戦争は大人のエゴ、いつも子供が辛い思いをさせていただきます。

群馬県総合防災訓練

お知らせ

9月6日(土) 8:50~12:15
安中市宿 碓氷川左岸河川敷

県連では、平成7年に、群馬県との間に「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を締結しており、平成8年の訓練から参加しています。県連は救援物資輸送訓練に参加します。昨年はコープぐんま、生活クラブ生協、よつ葉生協、パルシステム群馬が共同購入車両を使って訓練に参加しました。



訓練の様子



ご家族で訓練を觀に来ませんか

第1回 知っとう!食の現場探求隊・第1回地域語部の会

予告 県民ネットワークと県との協働事業

◆第1回 知っとう!食の現場探求隊◆

テーマ

事業者の安全性確保の現場を探求する～コープネットの取組み～

手作り餃子の中毒事故以降、あたためて食品の安全確保の再構築を進めているコープネット食品検査センターの見学と、コープネットの農産物流センターを見学します。

- 日時/場所：平成20年9月19日（金）午前8時半～午後5時（県庁発・着）
- 参加費：1000円（昼食代）
- 応募期間/定員：8/11～8/29（定員30名）応募者多数の場合抽選になります

◆第1回 地域語部の会（ちいきかたるべのかい）◆

テーマ

日本の食は本当に危ないのか～あやしい健康情報とニセ科学～

社会にあふれる多様な食に関する情報を正しく読み解き、情報に冷静に対処できる知識を習得することを目的に開催します。

- 日時/場所：平成20年11月7日（金）午前10時～12時
前橋テルサ 8階「けやき」 〒371-0022 前橋市千代田町二丁目5番1号
- 講演と意見交換
 - 演題 日本の食は本当に危ないのか
 - 講師 科学ライター 松永 和紀 氏
- 応募期間/定員：10/1～11/4（定員160名）

● お問い合わせ先：ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク事務局（群馬県生協連）
TEL 027-234-2376 FAX 027-234-8244

●●● 県連便り ●●●

県連活動日程

- 8月 5日 県連事務局会議
- 7日 総合防災訓練第3回全体会
県消費者大会実行委員会
- 8日～9日 医療部会運営委員会
- 11日 語部の会「食の安全を考える」
- 12日 県生協大会第1回実行委員会
- 19日 第2回常務理事会
50周年記念事業第1回実行委員会
- 20日 第2回女性協運営委員会
- 22日 県食の安全安心確保交付金第三者委員会
- 28日 地連行政生協懇談会
- 30日 県総合防災訓練リハーサル
- 9月 1日 県連事務局会議
- 4日 地連組合員活動委員会
- 8日～9日 6県連合同業態研修会
- 10日 第3回女性協運営委員会
- 13日 女性協視察研修会（エセフハウス）

第2回県連理事会報告

- 日時 2008年7月17日（木）10時00分～
場所 群馬県産業技術センター 会議室
議事及び内容
- 報告事項
 - 1、一般経過報告
 - 2、特別報告
 - 3、女性協議会・会員生協
 - 協議事項
 - 1、第49回総会のまとめ
 - 2、会員生協の総代会開催状況について
 - 3、消費者政策の充実強化を進める取組み
 - 4、食品の安全を確保する取組み
 - 5、改正生協法への対応
 - 6、県連の災害対策
 - 7、地球温暖化防止キャンペーンの取組み
 - 8、県連創立50周年記念企画実施について
 - 9、その他